



# 普及のための出入国在留管理庁の取組



出入国在留管理庁  
Immigration Services Agency of Japan

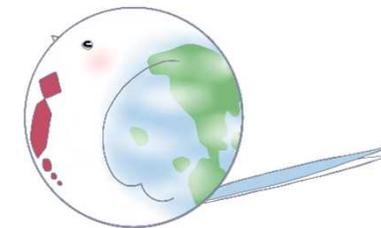
## ガイドラインの作成・研修等

- 2020年8月「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」を策定
  - ・「外国人生活支援ポータルサイト」にガイドラインを掲載
  - ・関係省庁，都道府県・政令市にガイドラインについて周知依頼
- 2020年10月 自治体職員向けにやさしい日本語の研修を実施
- 2020年11月 ガイドラインの説明用動画をYouTube法務省チャンネルに公開



## メディア・広報誌などによる広報

- 2020年8月 やさしい日本語のイメージキャラクター「ことりん」を制作
- 2020年12月 政府広報テレビ番組（BS放送）でガイドライン，やさしい日本語について紹介
- 2021年1月 法務省だより「あかれんが」でガイドライン，やさしい日本語について紹介
- 2021年6月 内閣府広報誌「ぼうさい」でガイドライン，やさしい日本語について紹介



やさしい日本語の  
イメージキャラクター  
ことりん

## 地方公共団体における取組の現状把握

- 2021年4月 都道府県，政令指定都市及び外国人受入環境整備交付金交付決定団体（237団体）に対してアンケートを実施

# 在留支援のためのやさしい日本語の活用等の現況について



出入国在留管理庁  
Immigration Services Agency of Japan

- 出入国在留管理庁は、共生社会の実現に向けたやさしい日本語の活用を促進するため、有識者会議を開催し、昨年8月に文化庁とともに「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」を作成し、出入国在留管理庁ホームページ「外国人生活支援ポータルサイト」において公開。
- 今後も共生社会の実現に向けて、やさしい日本語の活用を推進していく必要があることから、地方公共団体に対して、やさしい日本語の活用状況及び意識についてのアンケートを実施し、今後の施策の参考とすることとした。

## 【対象】

都道府県，政令指定都市及び令和2年度外国人受入環境整備交付金交付決定団体（237団体）の多文化共生施策担当者及び外国人受入環境整備交付金事業実施担当者

※ 237団体中215団体から回答あり（90.7%）

## 【期間】

令和3年4月23日～同年5月10日

## 【方法】

アンケート方式（Excelデータでアンケート様式を配布，返送により回答）

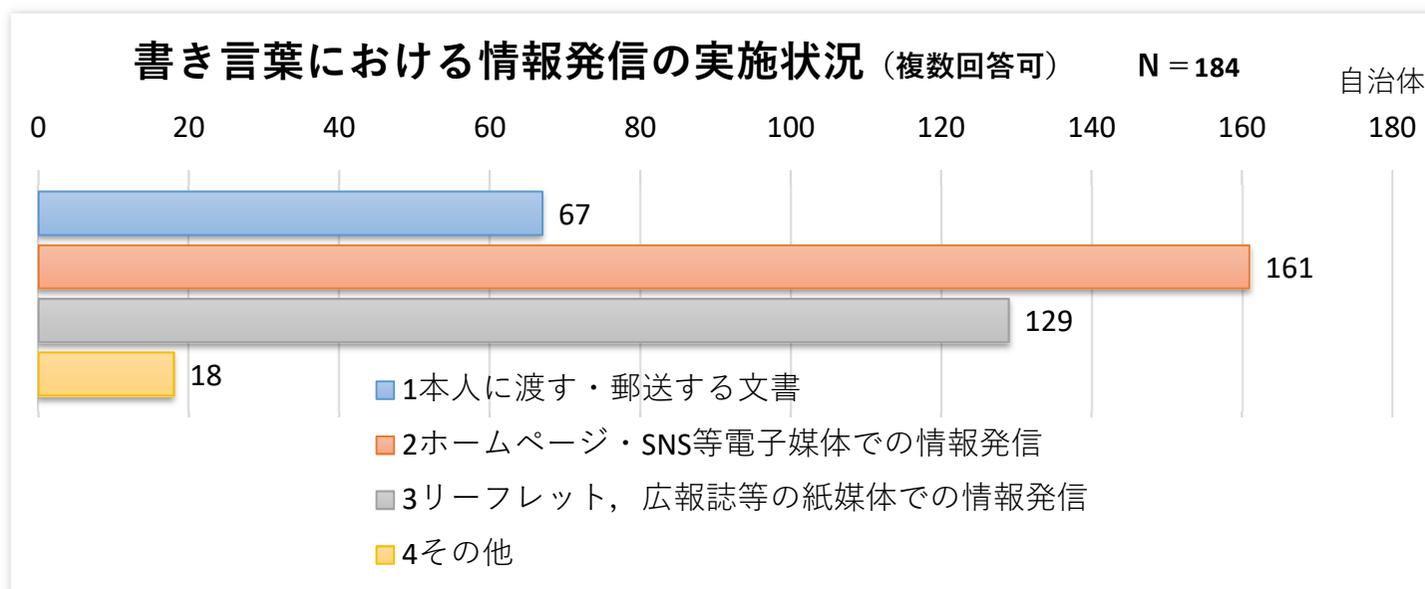
## やさしい日本語（書き言葉）について



出入国在留管理庁  
Immigration Services Agency of Japan

### ○「やさしい日本語」（書き言葉）の活用状況（複数回答可）

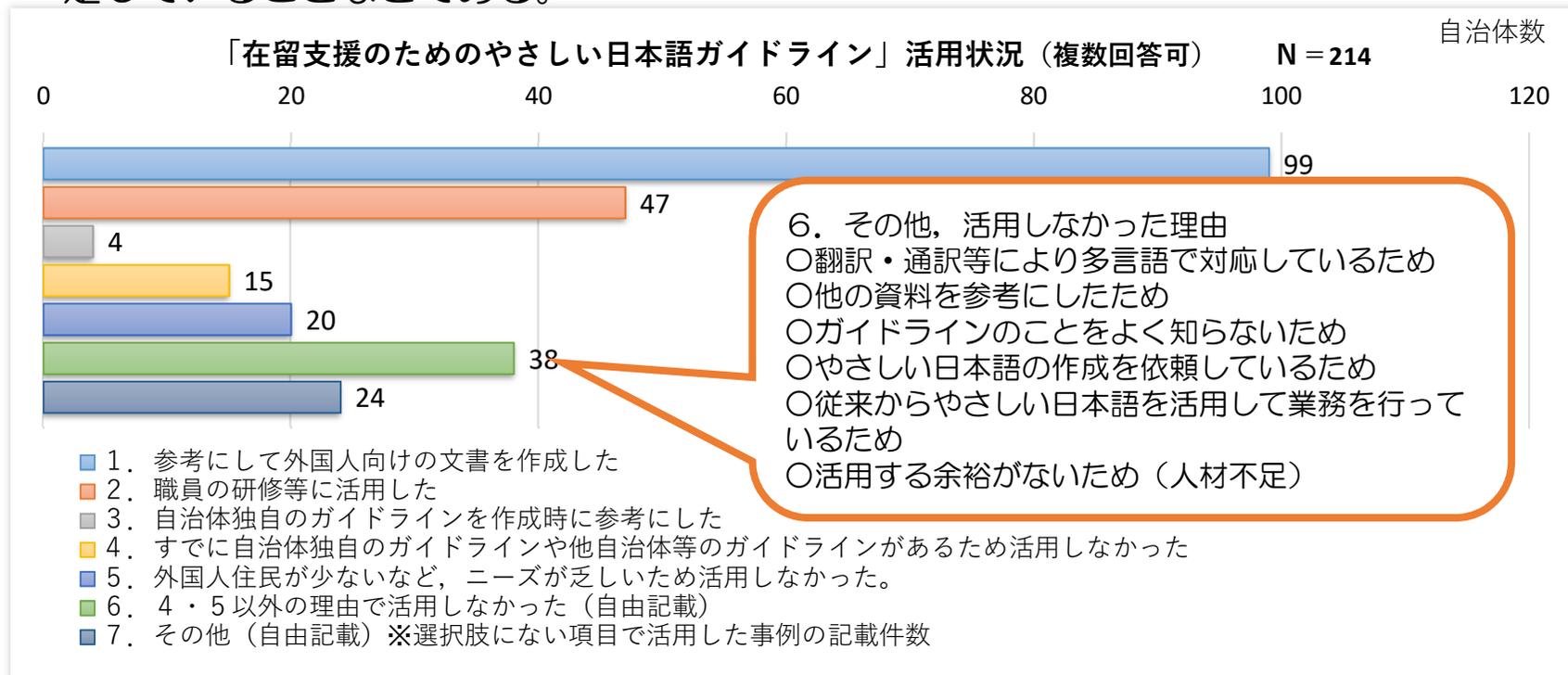
- 215自治体のうち、85.6%の184自治体が書き言葉によるやさしい日本語で情報発信を実施し、14.4%の31自治体が未実施である。
- 書き言葉による情報発信の方法としては、ホームページ・SNS等電子媒体の活用、次いで、リーフレット、広報誌等の紙媒体の活用が多い。
- 活用していない理由は、多言語対応（多言語ツールの活用を含む）できることや外国人住民が少ないことなどであり、「そもそもやさしい日本語を知らない」は3自治体である。



# 「在留支援のためのやさしい日本語 ガイドライン」の活用状況

## ○書き言葉を焦点とした「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン」の活用について

- 214自治体（※）のうち、66.4%の142自治体がガイドラインを活用している。  
（※書き言葉で情報発信している215自治体のうち、1自治体がガイドラインの活用状況に未回答）
- 活用している自治体の69.7%は、外国人向け文書の作成の参考にしている。
- 活用していない自治体の理由は、外国人が少ないなどニーズが乏しいことや、既に自治体独自のガイドラインや他自治体等のガイドラインがあることのほか、従来からやさしい日本語の取組みを行っていること、すでに多言語対応していること、人材が不足していることなどである。

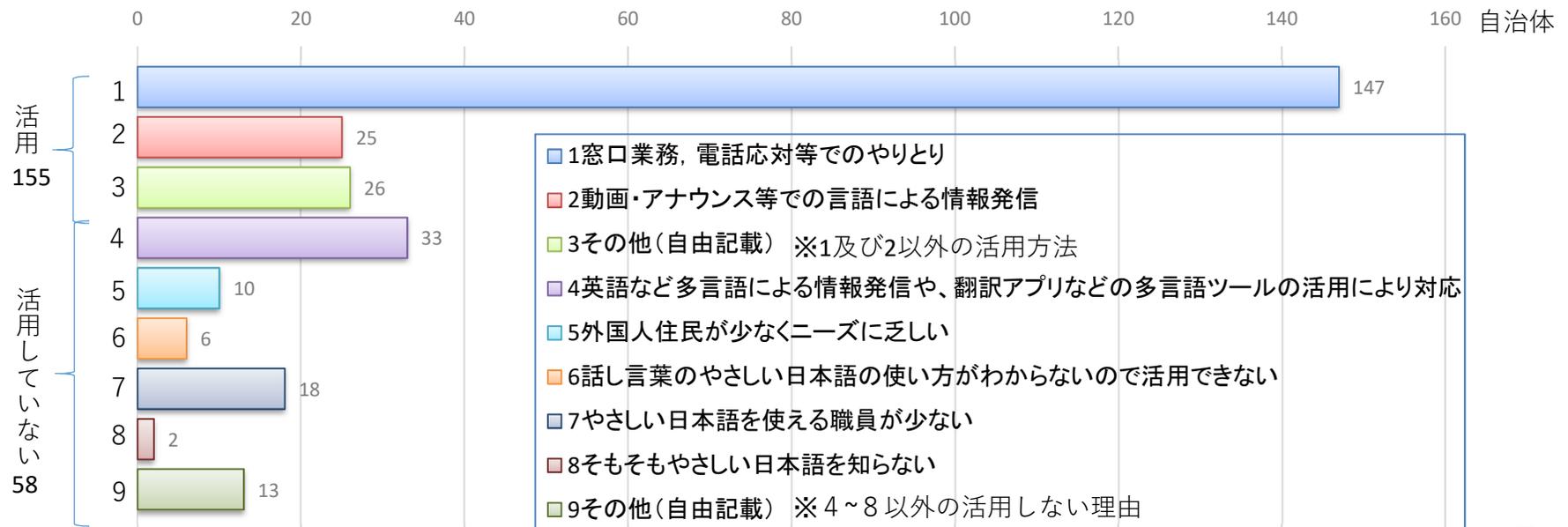


# やさしい日本語（話し言葉）について

## ○「やさしい日本語」（話し言葉）の活用状況（複数回答可）

- 213自治体（※ 未回答2自治体）のうち、72.8%の155自治体が話し言葉のやさしい日本を活用している。
- 活用している自治体の94.8%は、窓口業務、電話対応等でのやりとりで活用。
- 活用していない27.2%の58自治体の理由は、すでに多言語での情報発信や翻訳アプリなどの多言語ツールを活用していることや、やさしい日本語を使用できる職員などが少ないなどである。

やさしい日本語（話し言葉）の使用状況（複数選択可） N=213



# やさしい日本語を普及するための方策

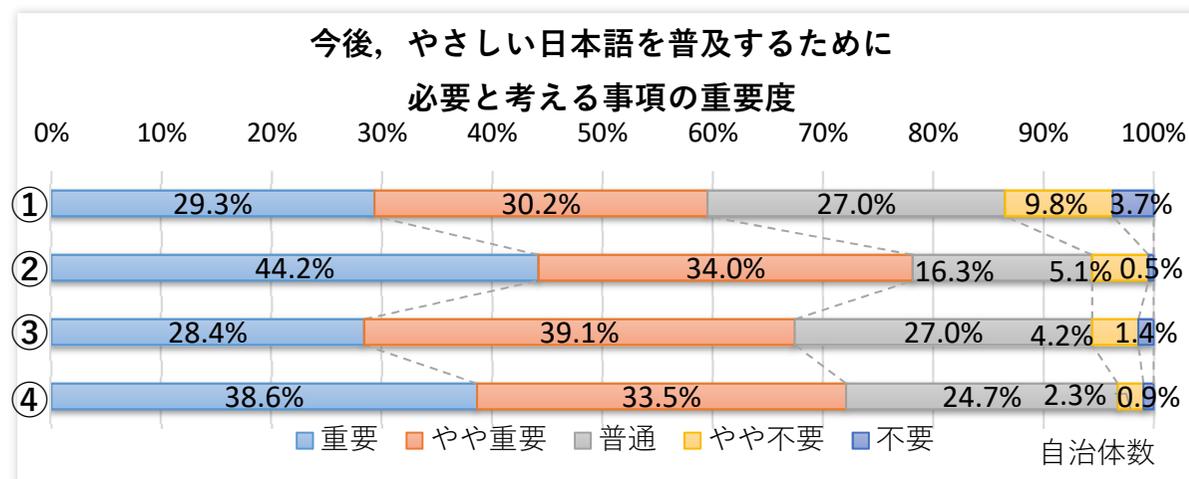


## ○職員などに対するやさしい日本語の研修について

- 212自治体（※ 未回答3自治体）の56.1%の119自治体が、やさしい日本語の研修を実施。また、47.6%の101自治体が、今後研修の予定ありと回答している。

## ○今後、やさしい日本語を普及するために必要と考える事項について

- 215自治体の約7割が、やさしい日本語を普及するために、職員などへの研修の際に使用する動画・教材、話し言葉に焦点を当てた「やさしい日本語ガイドライン」、先進的な取組みをしている自治体の好事例集が必要と回答している。
- その他必要と考えるものに記載した35自治体のうち、8自治体が「やさしい日本語の周知及び使用する意識の啓発」、7自治体が「やさしい日本語への変換ツールやソフト」、5自治体が「行政の実務や災害対応等に利用できるやさしい日本語の事例集」及び「職員や市民向けの講座・研修」と回答している。



- ① やさしい日本語への変換について困った際に専門家などに相談できる仕組み
- ② 職員などにやさしい日本語の研修をする際に使用する動画・教材
- ③ やさしい日本語について先進的な取組みをしている自治体の好事例集
- ④ 話し言葉に焦点を当てた「やさしい日本語ガイドライン」

### ○まとめ

- 自治体においては、やさしい日本語についての認知度は高く、実際に業務上活用されているといえる。特に書き言葉については、情報発信のために活用されており、そのうち広報資料において活用が進んでいる。また、話し言葉の日本語も多く自治体において活用されており、特に、窓口業務、電話対応等でのやりとりで活用されている。
- 一方、やさしい日本語を活用していないと回答した自治体の多くは、外国人住民が少なくニーズがないこと、多言語対応のツール等を整備していること、活用できる人材が少ないことを理由としており、やさしい日本語を知らないからと回答している自治体は少ない。
- 職員に対する研修は、実施実績と今後の実施予定のいずれも半数程度となっている。
- やさしい日本語の普及に必要なこととして、研修の教材、話し言葉のやさしい日本語のガイドライン、先進自治体の好事例集、研修や意識啓発、やさしい日本語の変換ツール・ソフト等が挙げられている。
- 本調査を踏まえると、やさしい日本語、特に書き言葉のやさしい日本語はある程度認知され、活用されているが、活用されていない場合に人材がいなかつつも、研修や意識啓発が十分に行われている状況ではなく、そのニーズと研修・意識啓発の実施に必要な教材や指針（ガイドライン）が求められているといえる。



2021年4月の自治体向け調査の際、自治体作成の「話し言葉に焦点を当てたやさしい日本語ガイドライン」として回答があったもの（職員向けに作成したものを含む）。

	自治体名	タイトル	URL
1	福岡県北九州市	北九州市やさしい日本語の作り方	— (※)
2	愛知県岡崎市	やさしい日本語作成マニュアル	<a href="https://www.city.okazaki.lg.jp/1550/1556/1717/p020381.html">https://www.city.okazaki.lg.jp/1550/1556/1717/p020381.html</a>
3	愛知県豊橋市	「やさしい日本語」を使ってみよう！ ～外国人に分かりやすい・伝わりやすい日本語～	<a href="https://www.city.toyohashi.lg.jp/23542.htm">https://www.city.toyohashi.lg.jp/23542.htm</a>
4	静岡県焼津市	市職員用 外国人のための通訳・翻訳の手引き	— (※)
5	長野県箕輪町	やさしい日本語 ～コミュニケーションの道具として～	— (※)
6	長野県飯田市	飯田市役所版やさしい日本語ハンドブック	— (※)
7	神奈川県川崎市	川崎市〈やさしい日本語〉ガイドライン	<a href="https://www.city.kawasaki.jp/250/page/000127357.html">https://www.city.kawasaki.jp/250/page/000127357.html</a>
8	埼玉県	「やさしい日本語」の作り方	<a href="https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/5978/yasashiinihongonotsukurikata.pdf">https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/5978/yasashiinihongonotsukurikata.pdf</a>
9	栃木県宇都宮市	外国人への情報提供ガイドライン 「やさしい日本語」と「多言語翻訳」	<a href="https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/shisei/gaiyo/kokusai/1007505.html">https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/shisei/gaiyo/kokusai/1007505.html</a>
10	栃木県	「やさしい日本語」で話してみよう！	<a href="http://tia21.or.jp/publications.html">http://tia21.or.jp/publications.html</a>